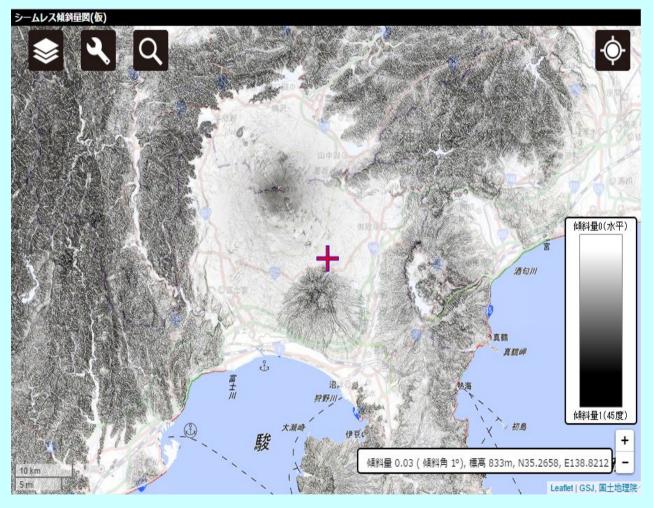
傾斜量図及び陰影起伏図を動的に 描画する Web サイトの開発と公開

西岡芳晴

産業技術総合研究所 地質情報研究部門 シームレス地質情報研究グループ



シームレス傾斜量図(仮) 試験公開中



https://gsj-seamless.jp/labs/slope/



傾斜量とは?

•傾斜量とは地表面の傾きを示す量のことで、ここでは標高差/水平距離で表すものを呼ぶ.

例)傾斜角45度は傾斜量1



• 傾斜量 0 (水平の時) は白

• 傾斜量 1以上 (傾斜角が45度以上) の時は黒

• その中間はグラデーションで表示されます.

・上記の色は[設定]ボタンで変更できる



なぜ Web アプリを作ったか

- 特徴
 - 設定を変更して表示を調整することができる
- 対象ユーザ
 - ・郷土の自然防災に関心を持つ地域住民
- (当面のターゲット)
 - 市民に直接閲覧してもらう
- (各種団体等の活動を通して利用してもらう)
 - 自治体等の防災活動
 - ジオパーク
 - 学校教材



地理院タイルとして既に公開

陰影起伏図

URL: http://cyberjapandata.gsi.go.jp/xyz/hillshademap/{z}/{x}/{y}.png

| データソース | 標高タイル(基盤地図情報 数値標高モデル) | |
|--------|---|--|
| ズームレベル | 2~12 (DEM10B) 13~16 (DEM5A, DEM5B, DEM10B) | |
| 提供範囲 | 日本全国 | |
| 提供開始 | 平成29年3月15日 | |
| 備考 | 陰影起伏図の解説ページ | |

傾斜量図

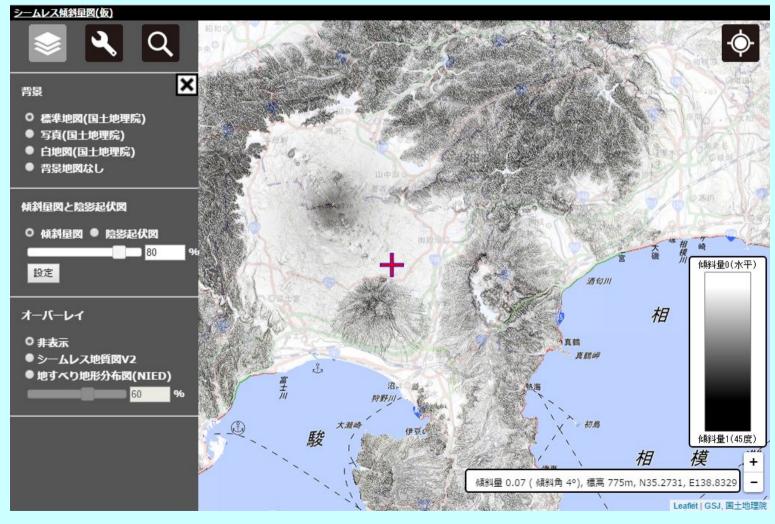
 $\label{eq:url:like} \mbox{URL: http://cyberjapandata.gsi.go.jp/xyz/slopemap/{z}/{x}/{y}.png}$

| データソース | 標高タイル(基盤地図情報 数値標高モデル) | |
|--------|---------------------------|---------|
| ズームレベル | 3~15 (DEM5A、DEM5B、DEM10B) | |
| 提供範囲 | 日本全国 | |
| 提供開始 | 平成29年3月15日 | BALL C. |
| 備考 | 傾斜量図の解説ページ | |

https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html

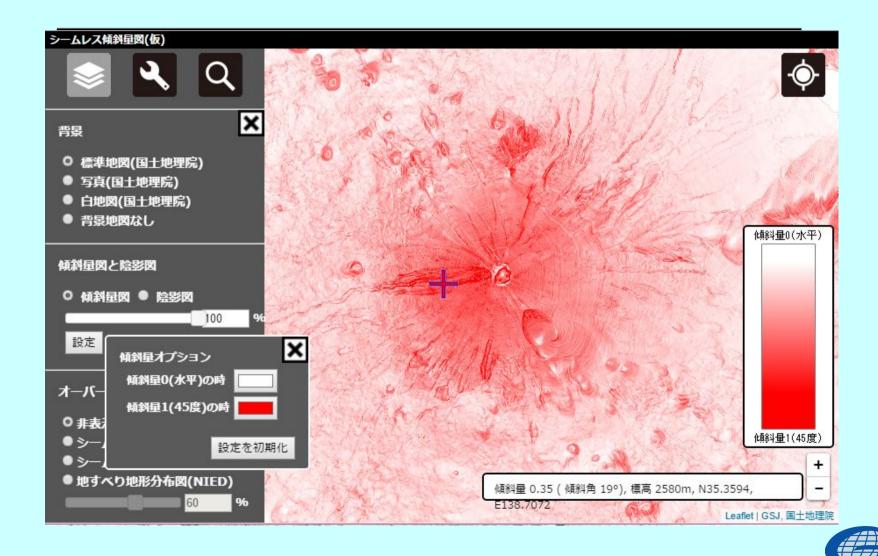


レイヤーメニュー

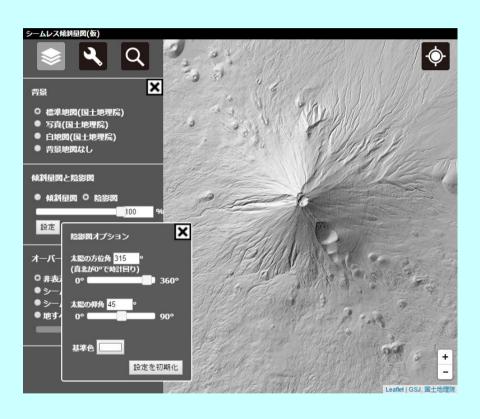


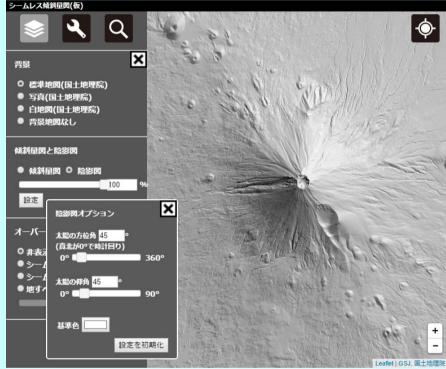


傾斜量オプション



陰影起伏図オプション





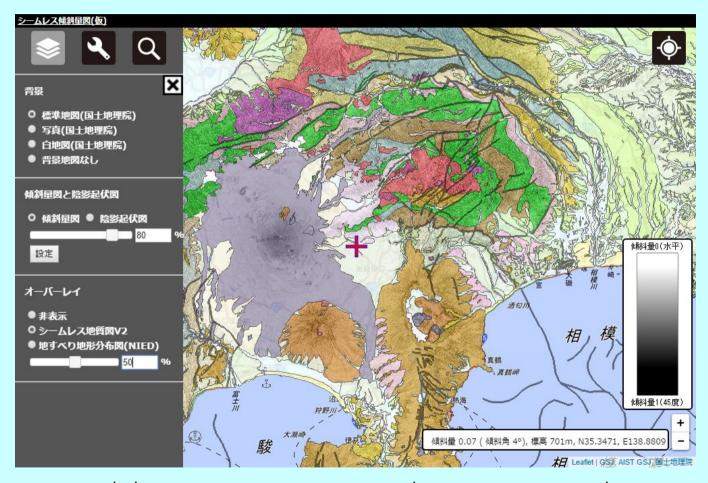


画面中心の傾斜量を即座に表示





20万分の1日本シームレス地質図 V2 の表示



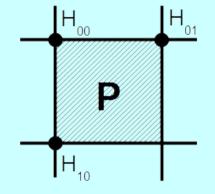
https://gbank.gsj.jp/seamless/v2.html



計算方法

1ピクセルの計算に、3地点の標高を用いる最も簡便な方法を採用

$$s = \frac{\sqrt{(H_{00} - H_{01})^2 + (H_{00} - H_{10})^2}}{d}$$

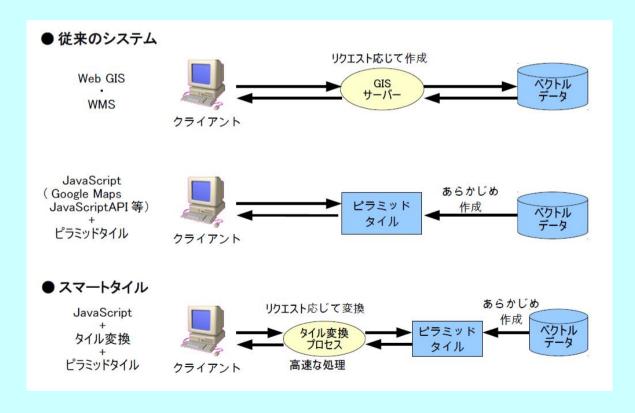


d: セルサイズ

標高タイルは257px のものを作成して使用 (257px 目は隣接するタイルと重複するデータを持つ)

高速描画の原理(スマートタイル)

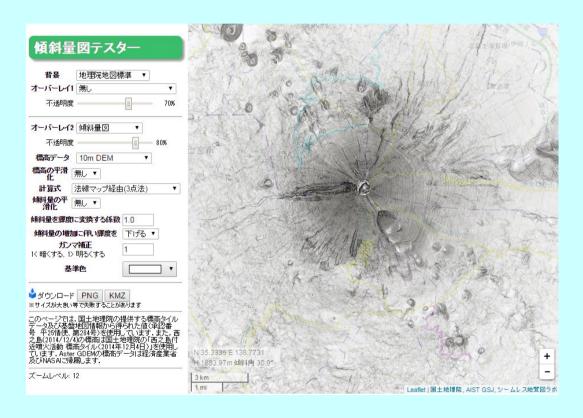
ユーザの要望に応えて,「タイル変換プロセス」で柔軟に表現を変更





(姉妹編) 傾斜量図テスター(試験公開中)

https://gsj-seamless.jp/labs/elev/slope/slopetester.html



描画アルゴリズムや,緩傾斜の強調機能を実装



おわりに

- 1. 今後の予定
 - 6月
 - 第1バージョンの仕様固定
 - 正式公開
 - 7月
 - 5mDEM 対応
 - •機能追加(曲率傾斜量図?)
 - 8月
 - ・第2バージョン正式公開

